

十一

康德元年十一月

第一次重要工業特殊調查計畫案

臨時產業調查局

第一次重要工業特殊調查計畫案

目次

- 一、第一次重要工業特殊調查之目的
- 二、調查工業之種類
- 三、調查方法
- 四、調查班之編成並各班之業務分擔
- 五、調查時期
- 六、調查範圍及調查地域
- 七、調查主要工場並關係個所
- 八、一般的調查事項目
- 九、特殊調查事項

一、第一次重要工業特殊調査ノ目的

本邦ニ於ケル重要工業政策樹立ノ事タル寸毫モ之ヲ須臾ニシ得サル現況ナルニ鑑ミ本局ハ現下緊急立案ヲ要スト認メラルル重要工業部門ニ付之ヲ選擇シ茲ニ第一次重要工業特殊調査ヲ實施セムトス

本調査ノ目的ハ國內工場ノ統計的調査ト相俟ツテ工業ノ生産流通及之カ廣汎ナル關係各方面ニ亘ツテノ調査ヲ行ヒ以テ多様具體的ナル工業ノ現象的諸問題ヲ攻究シ工業政策確立ノ完璧ニ資セムトスルニ在リ

二、調査工業ノ種類

(一) 酒精工業

滿洲ニ於ケル酒精ハ飲料用及液体代用燃料用トシテ平戰兩時ニ於ケル重要生産品ニ屬ス、而シテ之カ企業ハ事變前ニ在リテハ滿洲酒精公司ナル販賣シンチケートニ依リ、事變后ニ於テハ大同酒精公司ノ成立ニ依リ一應不完全ナル統制ヲ得ツツアリト雖在北滿約十六工廠ハ殆ント操業休止ノ狀況ニ在リ、南滿ニ於テハ南滿製糖附屬酒精工場亦操業停止中ニシテ南滿ノ酒精ハ殆ント全ク之ヲ變動アルヘキ日本内地臺灣ジャバ、マニラ等ニ於ケル糖密酒精ノ生産諸條件ニ依存シツツアル現況ナリ。

加フルニ阿什河北滿製糖會社ノ操業開始、大連周水子ニ於ケル内野酒
精工場ノ設立、滿鐵、三共、濱崎商店等ニ依ル南滿酒精會社ノ新設計
畫等ハ本邦ニ於ケル南北滿ヲ通シテノ酒精企業統制對策ヲ要求スルモ
ノニシテ對輸入酒精原產地狀況ニ關シテモ關稅問題ト關聯シ可急的速

ナル調査ヲ實行スルノ必要アリ。

(二) 製糖工業

本邦製糖工業ニ關シテハ南滿、北滿各製糖工業ノ内國的企業統制ニ就キ酒精工業並隣邦製糖業トノ關聯ニ於テ之ヲ調査スルノ要アリ

(三) 製粉工業

本邦ニ於ケル小麥製粉業ハ過去ニ於テ盛況ヲ極メタリシモ經營方法舊態ヲ脱セサル爲及外來品ノ關係其ノ他ニ依リ不況ニ陥ルニ至レルヲ以テ本調査ニ依リ各般ノ實情ヲ調査シ速カニ之カ解決ヲ策スルヲ要ス

(四) 油脂工業

油脂工業ニ關シテハ本邦農産工業ノ大宗タル大豆油不況ノ爲農村ノ苦痛甚大ナルモノアリ

此際本邦ニ有望ナル各種植物油ノ獎勵方法ト相俟ツテ全般的ニ斯業調査研究ノ要アリ

(五) 燐寸工業

本邦燐寸工業ハ現行公賣制ニ依リ國內十七工廠ノ統制ヲ見ツツアリト雖未タ幾多ノ缺陷アルヲ免レス從ツテ當業者ヨリモ全般的販賣統制會社ノ設立竝日滿企業ノ緊密ナル融合策ノ攻究ニ關スル要望切ナルモノアリ、從ツテ本調査ニ於テハ之等內國の統制ノ一段ノ強化方策竝之カ關係事項ニ就キ調査シ尙青島其ノ他ヨリノ外來燐寸ニ關シ之ヲ調査セムトスルモノナリ

丙 綿紡織工業

本邦綿紡織工業ニ關シテハ主要各工業都市ニ於ケル近代の綿紡織工業勃興、外來品ノ大量輸入ニ伴フ國內小製織工場衰滅ノ問題アリ、即チ本調査ニ於テハ内外生産條件ノ較差、輸入品原產地狀況、本邦各主要都市ニ於ケル流入狀況及商品ノ市場價格等ニ就キ日滿官廳竝各關係商業機關ト連絡シ調査ヲ實施スルノ要アリ

(七) 以下ノ各種工業ハ調査期間不充分ノ爲之ヲ第二次重要工業調査ニ移讓ス

(イ) 洋灰工業

本邦洋灰工業ノ年生産數量ハ第一次的ニハ全滿ヲ通シ六〇萬噸ト規定セラレテ、ト雖適確ナル基礎アリト云フヲ得サルヲ以テ將來ノ需給並ニ内鑛業ノ開發ヲ慎重考察シテ具體的數字ヲ算定シ以テ新興洋灰工業企業ノ勃興ニ對應スルノ要アリ、

(ロ) 煙草工業

本邦煙草工業ニ關シテハ既設東亞煙草會社、英米煙草トラスト各工場、奉天、哈爾濱ニ散在スル小工場及新設滿洲煙草株式會社ニ就キ之カ生産販賣兩方面ニ亘リ調査シ之カ將來ノ課題ヲ考查スルノ必要アリ
(ハ) 柞蠶絲、毛織、製紙及バルブノ各工業

三 調査方法

(一) 本局職員ヲ以テ第一次重要工業特殊調査調査班ヲ編成シ工場並關係各方面ノ現地調査ヲ行フ

(二) 政府各部及民間各機關ニ付調査ヲ行ヒ若クハ之ニ調査ヲ委託ス

(三) 輸出入品關係調査ノ爲必要アル場合ハ政府各部海外情報員ノ外本局情報員ヲ設置シ資料蒐集並調査ノ完全ヲ期ス

(四) 國內工場ノ調査ニ當ツテハ必要ニ應シ康德元年度工場調査班調査原票ヲ使用シ、工場調査ノ重複ヲ避クルコトアリ

四 調査班ノ編成並各班ノ業務分擔

(一) 第一次重要工業特殊調査ノ爲左ノ各班ヲ設ク

(イ) 總務班

(ロ) 第一班

(ハ) 第二班

(二) 總務班ニ左ノ職員ヲ置ク

班長一 (事務官)

班員四 (委任官二、雇員二)

(三) 第一、第二班ニ夫々左ノ職員ヲ置ク

班長一 (技術官) (才ニ班兼任)

班員五 (委任官三、雇員三、通譯一)

(四) 各班ハ左ノ業務ヲ分擔スルモノトス

(イ) 總務班

工業調査ニ必要ナル豫備資料ノ蒐集整備、各班間ノ連絡、報告書

ノ調製其ノ他調査準備等ニ關スル一般總務事項

(ロ) 第一班ハ差當リ醸造及食料加工品工業班トシ酒精、製糖、製粉各工業ノ調査並報告書ノ作成提出ニ任ス

(ハ) 第二班ハ差當リ化學及纖維工業班トシ綿紡織、^{對毛紙}油脂、燐寸各工業ノ調査並報告書ノ作成提出ニ任ス

五、調査時期

1. 調査班編成完了
 康徳元年十一月末日

2. 調査開始
 十二月一日

3. 調査完了
 二年五月末日

4. 報告書ノ作成提出
 二年六月末日

六、調査範圍及調査地域

本工業調査ハ其性質上單ナル工場統計調査ニ止ラサルヲ以テ之カ調査範圍ハ工業成立ノ要素多大ナルニ伴ツテ廣汎ナルヲ要シ調査地域亦全滿洲國滿鐵附屬地、關東州ノ外要スレハ隣邦諸地域ニ亘ル。

七、調査主要工場並ニ關係個所

酒 精 工 業								工業 種別	工場	關係 個所	
								所在地	名稱	所在地	名稱
1、	、	、	、	、	、	、	、	哈爾濱	大同酒精第一廠	哈爾濱	特別市稅務監督署
2、	、	、	、	、	、	、	、	大同	大同酒精第二廠	、	日本總領事館
3、	、	、	、	、	、	、	、	亞州	亞州酒廠	、	哈爾濱特務機關
4、	、	、	、	、	、	、	、	東三省	東三省酒廠	、	哈爾濱商工會議所
5、	、	、	、	、	、	、	、	セリワーフ	セリワーフ商會	、	哈爾濱輸入組合
6、	、	、	、	、	、	、	、	エルムリ	エルムリ	、	東拓出張所
7、	、	、	、	、	、	、	、	ダラグンツエフ	ダラグンツエフ	新 京	關東軍特務部
8、	、	、	、	、	、	、	、	松浦鎮	製糖會社附屬 呼蘭酒精工廠	東 拓	支店

製糖工業				酒精工業			
		4、鐵嶺	3、奉天 南滿製糖株式會社工場	2、呼蘭 呼蘭製糖工廠	1、阿什河 北滿製糖株式會社工場		
		大連	全滿輸入組合	全滿	マニラ	旅順關東廳	大連大連稅關
		三井物產支店	三菱商事支店	日本商工會議所	日本總領事館		
		福昌公司					

酒精工業								
17、大連 內野酒精釀造所	16、奉天 製糖會社附屬南滿製糖酒精工場	15、大黑河 振遠酒廠	14、富拉爾基 シヤンイボンシ	13、三岔口 東湧酒廠	12、馬橋河 陸啓恩酒廠	11、阿什河 製糖會社附屬阿什河酒精工廠	10、海拉爾 四合興酒廠	9、一面坡 ボロチンモスコワスコエ合資會社
					大連			奉天
					濱崎			奉天
					濱崎支店			奉天
					濱崎支店			奉天
					濱崎支店			奉天
					濱崎支店			奉天
					濱崎支店			奉天
					濱崎支店			奉天

業 工 寸 燐									
營口	奉天	通化	新	吉林	安東	吉林	齊齊哈爾	呼蘭	大連
三	關東	惠臨	長春	長春	日清	吉林	泰華	丹華	吉林
明	々	々	々	々	々	支店	本廠	工本	振興
工	廠	廠	廠	廠	廠	店	店	店	株式會社
<p>新 京 財 政 部 火 柴 公 賣 總 局</p> <p>滿 洲 火 柴 公 賣 承 辦 處</p> <p>吉 林、哈 爾 濱、齊 齊 哈 爾、奉 天、營 口、安 東、北 票、朝 陽、承 德、赤 峰、呼 蘭、四 平 街、通 化ニ 於 ケル 各 公 賣 承 辦 分 處</p> <p>全 滿 財 政 部 稅 捐 局</p> <p>青 島 商 工 會 議 所</p>									

業 工 脂 油		業 工 粉 製	
南 滿	北 滿	南 滿	北 滿
大連、營口、安東各地油坊其ノ他大連油脂工業會社、滿洲ベイント、滿洲石鹼會社及奉天ニ於ケル小石鹼工場	主要油坊及石鹼工場	新京外數工場	主要四九工場ヨリ選擇
哈爾濱	全 滿	哈爾濱	哈爾濱
油坊同業公會	商工會議所	東拓出張所	東拓出張所
輸入組合	三菱出張所	三井出張所	三井出張所
日清製油會社出張所	三菱物產會社	三菱商會社	三菱商會社
大連	大連油坊聯合會		

綿 紡 織 工 業

大連 內外綿支店
 滿洲福紡株式會社
 遼陽 滿洲紡績
 奉天 奉天紡紗廠
 營口 東興紡織廠
 營口 營口紡紗廠
 營口 營口紡織廠
 奉天、營口、哈爾濱、新京、
 鐵嶺、其ノ他各地小製織工場
 (大尺布、花旗布、靴下、襪
 帶子等)

全滿 商工會議所
 輸入組合
 日本 紡績聯合會
 大阪府商工課

八、一般的調查項目

- 一、沿革
- 二、生產狀況
 - 1、概況
 - 2、主產地
 - 3、主ナル製造者及所在地
 - 4、生產數量及價格
 - 5、製造技術
 - 6、主要機械及設備
 - 7、工場建物
 - 8、製造工程
 - 9、職工
 - 10、生產費

備

全般的ニ

考

沿革的ニ盛衰ノ狀況

品種別

沿革的ニ發達ノ著シキ點ヲ理由ヲ附シテ記述シ尙
 技術者ノ經歷並之ヲ指導ノ狀況其ノ他參考トナル
 (キ事項)

各別ニ能力及其ノ特長又ハ改善スヘキ點
 經濟上能率上ヨリ見テ改善スヘキ點
 現狀並之ヲ改善スヘキ點
 性別トシテ員數、賃銀(最高、最低)
 教育ノ程度、先進國トノ標準比較
 別表

11、生産統制

三、製品

1、主要ナル品種

2、品質

3、價格(市價)

四、使用原料(代用品共)

1、種類(主要ナルモノ)

2、品質

3、價格(市價)

五、燃料

1、主要ナル品種

2、品質

3、價格(市價)

4、代用品

品種別ニ内外品比較
品種別ニ(競争國品共)
最高時、最低時、現時ヲ比較ス

内外品ヲ比較ス
產地別(内外品共)
最高時、最低時、現時

產地別ニ比較ス
產地別ニ最高時、最低時、現時

六、輸出入狀況

1、趨勢

2、輸出入統計表

3、國別輸出數量價格

4、國別輸入數量價格

七、關稅關係

1、概況

2、國內關稅

3、競爭國關稅率

八、公課

九、販賣狀況

1、概況(販路ノ推移及將來ノ傾向等)

2、販賣機關(取扱業者共)

沿革的ニ

最近三ヶ年

最近一ヶ年

最近一ヶ年

3、取引單位

4、販賣方法

5、統制狀況

運輸狀況

1、概況

2、鐵道

3、船舶

4、車馬

5、各經營者名所在地

6、各主要區間ノ運賃

金融狀況

1、概況

2、金融機關所在地

3、金融方法

包裝

1、主要包裝材料ノ種類及其ノ產地

2、包裝ノ構造

3、改善スヘキ點

生産費（取引單位當リ）

原料材料費
 電力費
 燃料費
 工場雜費
 運務費
 包裝費
 利益

備考
 種類別數量價額
 （歩止リ共）

種類別數量價額
 消耗費其ノ他ヲ含ム
 （給料、銷却費、利子、
 稅其ノ他雜費）

九、特殊調査事項

(一) 酒精工業

- (イ) 糖密酒精及穀物酒精ノ問題
- (ロ) 大同酒精公司ノ現況並ニ北滿休止工場ニ對スル處置
- (ハ) 南滿新興酒精工場及北滿酒精工場ノ關係及其ノ將來
- (ニ) 關東州內工場及滿洲國內酒精工場ノ關係及其ノ將來
- (ホ) 輸入酒精原產地狀況及滿洲酒精工場
- (ヘ) 滿洲酒精工業對策

(二) 製糖工業

- (イ) 原料甜菜並ニ北滿製糖企業ノ諸條件
- (ロ) 南北滿休止工場ノ復興
- (ハ) 滿洲製糖工業ノ體制
- (ニ) 隣邦糖業トノ關係及製品ノ輸入狀況
- (ホ) 滿洲甜菜糖工業對策

三 製粉工業

- (イ) 北滿製粉工業振興方策
- (ロ) 北滿製粉業ノ~~經理~~統制
- (ハ) 北滿粉ト南滿輸入粉トノ販賣分野竝ニ之カ將來ニ對スル方策
關稅問題
- (ニ) 北滿粉及外粉ノ生産條件（生産販賣費ノ比較）
- (ホ) 滿洲製粉工業對策

四 油脂工業

- (イ) 滿洲油脂工業ノ現況竝ニ將來
- (ロ) 滿洲ニ於ケル油坊ト油脂工業
- (ハ) 滿洲油脂工業方策

五 燐寸工業

- (イ) 青島、日本内地、露西亞品等外來製品ト本邦製品トノ比較及
外來品輸入狀況

- (ロ) 外來品ノ滿洲國內密輸狀況竝ニ之カ對策
- (ハ) 滿洲國現行公賣制度
- (ニ) 滿洲火柴公賣承辦處改組方策トシテノ滿洲燐寸販賣株式會社
ノ檢討
- (ホ) 滿洲燐寸政府專賣制
- (ヘ) 關東州及滿鐵附屬地内燐寸專賣制
- (ト) 滿洲燐寸工業對策

六 綿紡織工業

- (イ) 國內小工場對策
- (ロ) 各都市ニ於ケル外來品流入狀況竝ニ土產品トノ價格關係
- (ハ) 隣邦生産地狀況
- (ニ) 隣邦綿紡織工場ノ本邦ヘノ進出
- (ホ) 滿洲綿紡織工業對策